

はちのへ 市議会だより

令和7年12月定例会

No.136

2026年(令和8年)1月20日発行



令和7年11月26日、「未来はぐくむ！議会ジュニアミーティング」を開催し、北陵中学校2学年の生徒と議員との間で活発な意見交換が行われました。(関連記事：6～7ページ)

令和7年度八戸市一般会計

補正予算などを可決

令和7年12月定例会を12月2日から12月16日までの15日間の会期で開き、令和7年度一般会計補正予算など、議案29件、議会案3件を可決しました。

一目次

○議案審議結果、請願の審査結果、人事案件 P 2
○一般質問 P 3～5
○未来はぐくむ！議会ジュニアミーティング 開催報告 P 6～7
○特別委員会調査視察報告 P 8

市議会の詳しい情報は、ホームページでご覧になれます。

八戸市議会

検索



議案審議結果

■全議案とも全会一致で可決・同意されました。

市長提出議案	予算	令和7年度補正予算 八戸市一般会計（議案第107号、135号）/八戸市自動車運送事業会計/八戸市立市民病院事業会計/八戸市下水道事業会計/八戸市国民健康保険特別会計/地方卸売市場八戸市魚市場特別会計/八戸市都市計画土地区画整理事業特別会計/八戸市中央卸売市場特別会計/八戸市靈園特別会計/八戸市介護保険特別会計/八戸市国民健康保険南郷診療所特別会計/八戸市後期高齢者医療特別会計
	人事	八戸市副市長の選任/八戸市監査委員の選任
	条例	一部改正 八戸市職員の給与に関する条例等/八戸市職員等の旅費及び費用弁償の支給に関する条例等/八戸市中央卸売市場条例/地方卸売市場八戸市魚市場条例/八戸市指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例/八戸市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例/八戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例/八戸市印鑑条例/八戸市建築物における駐車施設の附置等に関する条例
	その他	指定ごみ袋の買入れ/指定管理者の指定（福祉公民館及び福祉体育館/新井田道団地市営住宅ほか37施設）/青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更/市道路線の廃止及び認定
	出議員提案	意見書 スルメイカ漁獲可能量(TAC)制度の柔軟な運用を求める意見書/防災庁地方拠点の八戸市への誘致を求める意見書/令和7年青森県東方沖の地震による被害からの復旧に関する意見書

請願の審査結果

採：採択 不：不採択

件名	会派名	自民 クラブ	きずな クラブ	自由民主 ・無所属クラブ	公明党	新緑 ・無所属の会	(無 所属)	(無 前 所 属)	議決結果
物価上昇に見合う年金引き上げを求める請願		不	不	不	不	不	採	不	不採択

■藤川優里議長は採決には加わっていません。

■本定例会の個別の賛否状況については、市議会ホームページをご覧いただけます。

会派別所属議員

自民クラブ	長谷川 ひろゆき 岡田 英 日 當 正 男 小屋敷 孝 壬 生 八十博 藤川 優里 立花 敬之 坂本 美洋
きずな クラブ	吉田 洋 龍 田名部 裕 美 三浦 博 司 石橋 充 志 山名 文 世 五戸 定 博 寺地 則 行
自由民主 ・無所属クラブ	山之内 悠 間 盛 仁 久保 百 恵 上条 幸哉 森園 秀一 豊田 美好
公明党	土嶺 直樹 高橋 正人 中村 益則
新緑 ・無所属の会	伊藤 圓子 吉田 淳一
無所属(苦)	苦米地 あつ子
無所属(前)	前田 由美

人事案件

○八戸市副市長に、次の方を選任することに同意しました。

佐々木 郁夫 氏

○八戸市監査委員に、次の方を選任することに同意しました。

倉成 美納里 氏

一般質問

一般質問とは、議員が市長などに対して、市政全般について事務の状況や課題、今後の方針などを質問したり、提言したりするものです。

今定例会では、12月8日に、6人の議員が一般質問を行いました。

各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。



**J2昇格に伴うスタジアム整備は
きずなクラブ
吉田洸龍**

問 J2基準を満たしたスタジアム整備について伺いたい。

答 ヴァンラーレ八戸FCは、昇格後3年以内に整備計画をJリーグに提出した後、5年以内に着工する必要があり、当面の課題は、整備計画の策定であると認識している。

全国からスタジアムに多くの人が集ることは、当市のにぎわい創出や経済活性化に資するため、まちづくりの絶好の機会になると捉えている。

クラブ側が考える規模、整備手法なども含め、相互にアイデアを出し合いながら、整備計画の策定をフォローするとともに、ホームタウンの15市町村と連携して、支援に向けた意見を取りまとめ、中核都市として中心的な役割を担っていく。

【その他の質問】

◆教育行政について など

**県立施設の偏在についての所見は
自由民主・無所属クラブ
山之内 悠**

問 県立施設の立地場所が偏在していることについて、市長の所見を伺いたい。

答 当市には、県立のスポーツ・

文化施設は無く、それらは青森市に偏在していると認識している。具体的には、新青森県総合運動公園や青森県立美術館などの施設をはじめ、病院や大学なども青森市に整備されており、今後整備予定の統合新病院やボールパーク^{*1}などの施設についても同市への建設が予定されている。

県立施設が偏在しているという現状については、県全体の均衡ある発展という観点からも望ましい状態ではないと考えていることから、地域の特性に応じて、県立施設が立地されることが必要であると考えている。

【その他の質問】

◆生成AIの活用について など

**遠野市と(仮称)姉妹・友好都市の締結を
新緑・無所属の会
伊藤圓子**

問 遠野市への国替え^{*2}400年を機に同市とさらなる友好を深めるため、(仮称)姉妹・友好都市の締結を行う考えはないか伺いたい。

答 姉妹・友好都市の締結は、人的・文化的・経済的な交流の活発化や相互理解の深化などの効果が期待され、他都市においても締結をきっかけに交流が深まっている事例が見受けられることは認識している。

姉妹・友好都市の締結に当たっては、これまで積み重ねてきた交流を基盤とし、長年の取り組みを将来に

わたり発展させていくことが重要であると考えているため、まずは遠野市の意向を確認しながら、両市の絆を100年先の世代へ引き継いでいくような関係づくりに努めていく。

【その他の質問】

◆腎不全と緩和ケアについて など

**八戸農業アカデミーの
今後の取り組みは
自由民主・無所属クラブ
上条幸哉**

問 (仮称)八戸農業アカデミーの今後の取り組みについて伺いたい。

答 当アカデミーでは、生産者の経営強化や新規生産者の確保に向けた調査・研究、「食のまち・八戸」の強力な推進のための農畜産物の高付加価値化、および六次産業化^{*3}に向けた調査・研究を行い、持続性のある農業振興につなげていく。

また、アカデミー内に設置を想定している(仮称)若者部会では、販路拡大に向けた調査・研究に加え、地場の農畜産物を販売する場の開催により、消費者との顔が見える関係を構築し、当市の農業と食との結びつきがより一層強まる機会になることを期待している。

【その他の質問】

◆プロスポーツチームとの連携について など

*1 ボールパーク … 野球場を核としてにぎわいや交流を創出するエリアで構成される空間。

*2 国替え … 大名の領地を移し替えること。江戸幕府の大名統制策の一つ。

*3 六次産業化 … 一次産業としての農林漁業と、二次産業としての製造業、三次産業としての小売業などの事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取り組み。



ハチ力を活用した公共交通教育の実施を
自由民主・無所属クラブ
久保百恵

問 小学校4年生以上にハチ力を配布し、公共交通教育を実施することについて、考えを伺いたい。

答 小学校4年生以上にハチ力を配布することは、次世代を担う子どもたちに、公共交通が身近に使える移動手段であると認識してもらえるほか、利用することで公共交通を守り続けていくことの大切さを意識してもらえる取り組みであるため、公共交通の利用促進や維持確保に有意義な手段であると考えている。

市としては、子どもたちの公共交通教育につながる取り組みについて、国の有利な財源の活用などを見据え、教育委員会やバス事業者と連携し、実施に向けて検討したい。

【その他の質問】

◆未就学児期の性教育について
など



まちづくりの今後の展望は
公明党
高橋正人

問 市民の消費行動の現状やニーズを踏まえ、今後のまちづくりの方策について伺いたい。^{*4}

答 当市では、立地適正化計画の中で、中心市街地の立地を誘導すべき都市機能増進施設の一つとして、大規模商業施設を位置付けている。また、「八戸市中心市街地における民間再開発誘導方針」を策定しており、民間の再開発において複数の用途を組み合わせたさまざまな人が利用する施設の整備を期待している。

市としては、民間活力を引き出し、

まちの魅力を高めたいと考えていることから、大型商業施設の事業者から中心市街地への進出の意向が示され、にぎわいの創出に寄与する事業であれば、支援の検討をしていく。

【その他の質問】

◆交通安全教育について

いて

- 3 市職員の待遇改善について
 - (1) 機構改革に伴う人員配置について
 - (2) 会計年度任用職員の最低賃金引上げについて



自由民主・無所属クラブ
森園秀一

1 政治姿勢について

- (1) 選挙結果と民意の受け止めについて

(2) 県立施設の再編について

2 まちづくりについて
中心街ストリートデザイン事業について

ア 進捗状況と課題について
イ 今後の取組について

3 教育行政について
(仮称) 八戸市新学校給食センター整備について

ア 納食需要と施設運営について
イ 多機能化と地域連携について
ウ PFI導入について



自民クラブ
日當正男

「ハマる、ハチノへ。」観光振興プランについて

アクションプランについて

ア 食のまち・八戸の推進について
イ 国立公園種差海岸の魅力向上について

ウ 高付加価値の創出について

エ 観光インフラ整備について

オ 宿泊税検討会の実施について

1 政治姿勢について

- (1) 2期目の市政運営について
- (2) 八戸市の具体的将来像と実現について

2 八戸市中心街ストリートデザインビジョンについて

- (1) 今後のスケジュールについて
- (2) 安全性の確保と利便性の両立について
- (3) 境界ポール等の設置・撤去などの運用について



無所属
苦米地あつ子

1 政治姿勢について

- (1) 子育て支援について
 - ア 0~2歳児の保育料無償化について
 - イ 国保均等割の負担軽減について
- (2) (仮称) 八戸農業アカデミーについて
- (3) 水産業者への支援について
- (4) 戦争遺構の保存継承について
- 2 中小零細企業への支援について
着実な賃上げのための直接支援につ



公明党
土嶺直樹

1 観光について^{*5}

- (1) 入り込み客数と観光消費額について
- (2) 観光消費額が当市の経済に与える影響について

*4 立地適正化計画 … 住宅や医療・福祉・商業施設などを区域内に誘導し、利便性の高い公共交通ネットワークを構築することで、自家用車を利用しなくても住みやすい・住み続けられるまちづくりを進めるための計画。

*5 入り込み客数 … 日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこで滞在目的が報酬を得ることではない者の数。

- (3) 市民生活への還元について
 (4) インバウンド誘客について
- 2 教育行政について
 (1) 外国語教育における小中連携について
 ア 当市の実施状況と連携内容について
 イ 連携による効果について
 (2) 外国語教育におけるＩＣＴ機器の活用状況について
 (3) オンライン英会話の導入について
 (4) 小学校の教科担任制について



自由民主・無所属クラブ
三 浦 博 司

- 1 防災庁の地域拠点誘致について
 (1) 現状認識について
 (2) 当市の優位性と効果について
 (3) 誘致活動について
- 2 食のまち・八戸の推進について
 (1) 事業コンセプトと展開について
 (2) 美食都市アワードについて
- 3 町内会について
 (1) 町内会解散の現状と課題について
 (2) 今後の取組について
- 4 多文化共生について
 (1) 外国人の相談対応について
 (2) 外国人と地域との交流活動について
 (3) 外国人交流サロンについて



きずなクラブ
田名部 裕美

- 1 大型公共施設の運営について
 (1) 八戸ポータルミュージアムはつちについて
 ア 費用対効果について
 イ 指定管理者制度導入について
 (2) 長根屋内スケート場について
 ア 費用対効果について
 イ 指定管理者制度導入について
 (3) 美術館について
 ア 費用対効果について
 イ 指定管理者制度導入について

- 2 映画館について
 (1) 映画文化の継承について
 (2) 中心街活性化と映画館誘致について



きずなクラブ
三 浦 博 司

- 1 ふるさと納税について
 (1) 現状について
 (2) 改善策について
 (3) 今後について
- 2 学校の働き方改革について
 ノー早出・残デー^{*6}（仮称）について
 ア 目的と時間外在校等時間のみを削減目標にした背景について
 イ 業務の分類と総量の削減目標について
 ウ 今後について



自民クラブ
岡 田 英

- 1 政治姿勢について
 (1) 選挙結果の受け止めについて
 (2) 新たな公約の推進と2期目への意気込みについて
- 2 新体育館整備等事業について
 現在の進捗と今後の進め方について
- 3 消防団組織の再編について
 (1) 進捗状況について
 (2) 今後のスケジュールについて
- 4 市役所窓口の開設時間について
 (1) 市民課窓口の現状について
 (2) 市民課窓口の時間短縮の考え方について



公明党
中 村 益 則

- 1 政治姿勢について
 (1) 2期目の決意について
 (2) 発信力について
 ア 発信力の認識について
 イ 緊急時の発信について
 ウ 庁内での連携について
- 2 教育行政について

- 学習用端末の更新計画について
 ア 端末整備・更新計画について
 イ 処分事業者選定について
 ウ 環福連携事業の有効性について
- 3 福祉行政について
 (1) 精神障害者保健福祉手帳の更新について
 ア 申請者件数と更新件数について
 イ 更新漏れの際の手続等について
 ウ 予防対策について
- (2) 障害者優先調達推進について
 ア 庁内の活用状況について
 イ 民間事業者等への周知について



自民クラブ
長谷川ひろゆき

- 1 クマ対策について
 (1) 出没件数増加の要因について
 (2) 予防管理や早期警戒体制について
- . (3) 庁内における連携体制について
- 2 交通安全行政について
 (1) 市民への周知啓発活動について
 (2) 中高生への周知啓発活動について
- 3 騎馬打撃の存続と継承について
 (1) 直面している諸課題について
 (2) 馬の確保に向けた支援について
 (3) 支援体制の構築と資金調達の在り方について



きずなクラブ
寺 地 則 行

- 1 人口減少について
 (1) 人口減少についての市長の所感について
 (2) （仮称）若者活躍応援課の目的と内容について
 (3) 若者、女性にとって魅力ある街についての市長の所見と実行について
- 2 借り上げ市営住宅について
 外部監査の指摘を受けている借り上げ料の払い過ぎについての市長の対応について

*6 ノー早出・残デー … 教職員の時間外在校等時間を縮減するため、出勤を午前7時以降、退勤を午後5時30分までにする取り組み。市教育委員会では、毎週水曜日に設定し、令和7年9月から試行している。

「未来はぐくむ！議会ジュニアミーティング」を開催しました！

八戸市議会では、将来の地方自治を担う子どもたちに、市議会への関心と理解を深めてもらうことを目的として、北稜中学校2学年の生徒を対象に「未来はぐくむ！議会ジュニアミーティング」を開催しました。

本年度は、10月31日に事前学習を実施したあと、11月26日に北稜中学校2学年の生徒60人が参加し、グループワーク形式で意見交換を行いました。

10月31日 議会の説明（北稜中学校体育館）

1



グループワークの事前学習として、広報広聴委員会の委員が北稜中学校を訪問し、市議会の仕組みや議員の仕事などについて説明しました。

また、当日に円滑に意見を出せるよう、グループワークの進め方や付せんの使い方などについて説明し、テーマに対する意見などの洗い出しをお願いしました。



11月26日 議場見学（八戸市庁本館3階議場）

3

グループワーク終了後、普段、議員と市長などが話し合いを行っている議場の見学を行いました。

生徒たちは、議員や議長の椅子に座るなど、市議会の雰囲気を感じていました。

また、和やかな雰囲気の中で、議員と生徒が記念写真撮影を行いました。



11月26日 グループワーク（八戸市庁別館2階会議室B・C）

2

議員と生徒がテーマごとに10班に分かれて、生徒が考えてきた意見や考えなどを付せんに書き出し、実践（自分たちでの行動）・提言（市にこうしてほしい）・考察（疑問やその他意見など）に仕分けながら、八戸市のよりよいまちづくりに向けたグループワークを行いました。

グループワークテーマ

- 1班 観光・商業（魅力的な商業施設・観光スポット）
- 2班 商業・観光（観光客の増加）
- 3班 商業（八戸の活性化・八戸を盛り上げよう）
- 4班 観光（八戸の食文化について）
- 5班 商業・交通（ラウンドワン、コストコ・映画館）
- 6班 観光（八戸の発展・イカをモチーフにしたスイーツ）
- 7班 観光（八戸の新しい食べ物）
- 8班 交通（八戸再開発・新しい商業施設）
- 9班 自然・環境（毛虫対応）
- 10班 商業（映画館）



特別委員会調査視察報告

市政の発展に役立てることを目的に、各特別委員会において先進自治体の視察を行いました。

次世代エネルギー・グリーン社会推進特別委員会（令和7年10月29日～31日）

【視察先・視察項目】

- 北海道石狩市 ・石狩市厚田マイクログリッドシステムについて^{*1}
- 北海道室蘭市 ・次世代エネルギーとしての水素利活用について



【視察内容】

石狩市では、交通の脆弱性や電力供給不安を解消するため、災害時の孤立リスクの軽減や停電時の電力供給、エネルギー・マネジメントシステムの導入などを目的とした、石狩市厚田マイクログリッドシステムの取り組みについて調査しました。

室蘭市では、既存のインフラを活用し、低コストで水素を供給することを目的とした、既存のガス配管網を活用した小規模需要家向け低圧水素配管モデル構築・実証事業の取り組みについて調査しました。

「ハマる、ハチノヘ。」ツーリズム・シティプロモーション特別委員会（令和7年10月29日～31日）

【視察先・視察項目】

- 株DMC天童温泉 ・地域一体となった観光産業の再生・高付加価値化について
- 株かまいしDMC ・サステナブル・ツーリズムの基準に準拠した観光地づくりについて



【視察内容】

株DMC天童温泉では、地域独自の魅力や価値を提供する持続可能なコンテンツ開発やインバウンド観光客や高齢者、障がいのある方が安心して滞在できる観光地形成に向けたハード・ソフト両面のユニバーサル化などについて調査しました。

株かまいしDMCでは、多様な事業者との連携による社会的便益性の高い観光プログラムの開発や住民と来訪者が共創する仕組みに加え、地域の担い手育成のためのネットワーク構築や観光教育などについて調査しました。

小中学校適正配置・部活動地域展開特別委員会（令和7年10月27日～29日）

【視察先・視察項目】

- 新潟県新発田市 ・小中学校適正規模・適正配置に関する取り組みについて
- 岐阜県大垣市 ・部活動地域展開の取り組みについて



【視察内容】

新発田市では、全国的に小中学校の児童生徒数が減少している中、国でも提言している学校の一定規模の確保に向け、平成23年度から令和4年度にかけ4つの中学校区において実現させた小学校統廃合の取り組みについて調査しました。

大垣市では、令和6年度から7年度にかけて、中学校部活動の地域展開に係る「新たな地域クラブ活動の実証事業」を実施しており、その取り組み状況や今後の方向性などについて調査しました。

つくり育てる漁業・水産物ブランディング振興特別委員会（令和7年11月5日～7日）

【視察先・視察項目】

- 長崎県長崎市 ・第4次長崎市水産振興計画について
- 株水産未来研究所 ・閉鎖循環式陸上養殖システムについて



【視察内容】

水産業を環境変化に強く、活気のある持続可能な産業にする目的に策定された第4次長崎市水産振興計画について、養殖業の成長産業化を実現するための取り組みや、水産物の付加価値を高め、消費拡大に資する取り組みなどを調査しました。

また、株水産未来研究所において、抗生素などの薬品を使用せず、安全・安心で高品質な魚の安定供給を可能とする独自の生物ろ過システムを用いた鶴崎方式の閉鎖循環式陸上養殖システムについて調査しました。

*1 マイクログリッド … 従来の大規模発電所からの電力供給に依存するのではなく、地域でエネルギー供給源と消費施設を持ち地産地消を目指す、小規模なエネルギー・ネットワーク。

*2 サステナブル・ツーリズム … 訪問客、産業、環境、受け入れ地域の需要に適合しつつ、現在と未来の環境、社会文化、経済への影響に十分配慮した観光。

[編集・発行] 八戸市議会 八戸市内丸一丁目1番1号 TEL: 0178-43-2145 / FAX: 0178-47-0744